材料工学委員会分科会の設置について

分科会等名：材料工学ロードマップのローリング分科会

1	所属委員会名	材料工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	関連学協会との密接な連携のもとで纏めてきた、材料工学に関する「科学・夢ロードマップ」の活動実績を受け継ぐ。引き続き関連学協会と連携して、「社会のための材料工学」を発展させていくために、それらを政策に 反映させる取り組みを促進する。 23期においては、22期に策定した材料工学10領域のオールラウンドな検討を基に、社会インフラ分野およびグリーン・エネルギー分野ついて取り上げ、社会状況の変化に機敏に対応して見直し（ローリングと呼ぶ）を行い、それを報告書「材料工学ロードマップのローリング 社会インフラ、グリーン・エネルギー分野」にまとめ公表した。24期においては上記活動を継承し、残る２つの応用領域のデバイス材料分野および医療・バイオ材料分野に焦点をあてた議論をおこなってきた。 25期では、24期の議論を深めるとともに、コロナ禍を経て変革した社会状況を踏まえた視点を加え、デバイス材料および医療・バイオ材料分野のロードマップのローリングの検討を行い、経過をシンポジウム等で社会に公開し、そこからのフィードバックを反映して提言を行う。
4	審議事項	１）政策に反映させるための活動の仕方（例：関連学会等との連携強化など） ２）デバイス材料分野および医療・バイオ材料分野におけるロードマップのローリング ３）上記の議論を深めるためのシンポジウムの開催 ４）デバイス材料分野および医療・バイオ材料分野におけるロードマップのローリングについての報告書作成
5	設置期間	令和2年11月26日～令和5年9月30日
6	備考	